

# maizuru

広報まいづる  
2015年1月号  
vol.947

◆表紙

イス<sup>↑</sup>グランプリ 親子対決 (平野屋商店街)

◆主な内容

- 4~ 新春対談「幸せな農村をつくりたい」
- 7 加佐診療所と市街地を結ぶバスを増便運行
- 10~シリーズ 市政の「今」 第16回
- 13 地震に備えよう
- 28 生活支援相談窓口を開設





## 2 新年のごあいさつ 舞鶴市長

## 4 新春対談 幸せな農村をつくりたい 多々見良三 × 霜尾共造

## 7 TOPICS

加佐診療所と市街地を結ぶバスを増便運行  
市民会館 閉館のお知らせ  
まるごと舞鶴 in 東京タワー

## 8 Event Pick up

新春経済講演会  
まいづる「歴史遺産」フォーラム  
福祉フェスタ in まいづる  
京都舞鶴港クルーズフォトコンテスト2014  
舞鶴市長選挙  
「舞鶴かき井」キャンペーン展開中  
舞鶴市民号 かにの味覚満喫ツアー

## 10 シリーズ 市政の「今」 未来に向けたさらなる挑戦

12 水道ビジョン後期計画(案)にご意見を など

13 地震に備えよう

## 14 市政情報BOX

16 連載コーナー

18 CAMERA EYE (カメラアイ)

20 保健センターからのお知らせ  
1月のカレンダー

22 お知らせ コーナー  
消防出初式・成人式のお知らせ など

28 生活支援相談窓口を開設します  
まいづる花図鑑

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年、これまでのまちづくりの取り組みが、大きな輪となって結び付き、成果として表れてきた一年であったと感じております。

「引き揚げのまち・舞鶴」として、市民の皆様をはじめ、大変多くの皆様からお力添えをいただく中で取り組んでまいりました舞鶴引揚記念館収蔵資料のユネスコ世界記憶遺産登録に向けた活動につきましては、国内候補に決定いたしました。

また、舞鶴若狭自動車道が全線開通した7月には、京都府と連携し、北部5市2町が「海フェスタ京都」の開催に一丸となって取り組み、全体で約140万人の方にご来場いただき、大きなご来場を見せました。海フェスタ期間中に寄港した大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」をはじめ、クルーズ船の寄港は年間15回を数えるなど、国内外の多くの皆様に本市の魅力を感じていただけたものと考えております。

人の流れだけでなく、コンテナの取扱貨物量も過去最高を記録するなど、物流面においても、日本海側拠点港である京都舞鶴港の機能向上の効果が表れております。

このように、昨年は「海」とともに発展してきた本市が有する歴史の大切さと、未来へのさらなる可能性を再認識した年でありました。

また、昨年は、中丹地域医療再生計画に基づき、本市の医療機能の「選択と集中、分担と連携」による医療の充実が大きく前へ進みました。新市民病院が舞鶴赤十字病院の隣接地に移転したほか、他の公的病院において、それぞれ医療機能の充実のための施設整備が進捗するとともに、市内公的4病院を循環するバス路線の運行、病院間での画像データなどの情報共有システム構築など、公的4病院の連携強化が着実に進展し、11月にご講演いただいた京都府立医科大学の吉川敏一学長からは、舞鶴を日本の地域医療のモデル地域にするため、公的4病院を同大学の関連病院として、地域医療の充実に向け、積極的に支援していきたいという



# 「心豊かに暮らせるまち」へ

大変心強い言葉をいただきました。

8月の大雨に伴う由良川の増水では、輪中堤、宅地嵩上などの整備に加え、国による応急対策により、家屋への浸水被害は最小限に食い止められたところでありますが、農業では、収穫期にあった万願寺甘とうをはじめ、大きな被害が出たところであり、今後とも、由良川治水対策の早期完成に向けた取り組み、災害に強い農地づくりなど、地域の安全・安心づくりに全力で取り組んでまいりたいと考えております。

本年は、京都縦貫自動車道の開通により、近畿・北陸・中部を結ぶ高速道路網が完成し、「海の京都」による北部地域への誘客向上、京都舞鶴港のさらなる機能強化により、陸路・海路を通じた「人」「モノ」の流れが飛躍的に増大し、観光、ビジネスなど交流人口の一層の拡大が期待されます。

市では、こうした好機において、未来に対して大きな希望の持てる「まちづくりの将来像」を全市民で共有し、また、広く舞鶴に魅力と可能性を感じていただくため、市内外に向け広く発信する新たな数値目標として『交流人口300万人・経済人口10万人』都市・舞鶴』を掲げる考えであります。

「経済人口10万人」という目標は、全国的に人口減少が大きな課題となっている中、現在の定住人口8万6千人の減少を抑制し、その上で、交流人口の増加によって生み出される経済効果を加え、まちの活力を維持・向上させようとするものであります。

その実現に向け、今後のまちづくりの方針として、「心豊かに暮らせるまちづくり」を重点事項の柱に加え、地域の特性を最大限に活かし、豊かな自然の中で、心豊かに暮らすために必要な子育て、教育、医療・福祉、防災、文化、芸術、スポーツなどの環境の充実を図り、雇用拡大、産業振興、観光振興などの推進による定住と交流促進につながる多様な施策を結集し、「住

んでよし、働いてよし、訪れてよしの『選ばれるまちづくり』を推し進め、国の「地方創生」のモデル地区となるような「舞鶴モデル」を構築し、目標とする「経済人口10万人」の元気なまちを目指したいと考えております。

そのためには、本市に生きる我々が、まちに誇りを持ち、まちの素晴らしさを伝えていかなければ「経済人口10万人」の目標は達成できません。

本市には、歴史や文化、豊かな自然、自然の恵み、そして優れた人材など多くのタカラモノがあります。こうした地域の素晴らしさを発信することで、タカラモノは輝きを増し、それを見たくて多くの人がやってきます。次代を担う子どもたちは、タカラモノのあるこのまちで暮らしたいと思えます。

戦後引き揚げてこられた方の手記の中にもタカラモノが残されています。「多くの者は素直に舞鶴の大勢の方々からの心からの歓迎を戴きました。これはすさまじった状態から立ち直るよい機会ともなり、戦後の人生の出发点となりました。私達にとっては、舞鶴は忘れることのできない第二の故郷であります。（引揚者の手記より抜粋）」舞鶴市民には、戦後66万人の引揚者をこうした「おもてなしの心」で、お迎えしたというタカラモノがあります。

本年は、戦後70周年、海外引揚70年の年にあたります。ユネスコ世界記憶遺産への登録に向けた取り組みの推進とともに、先人から受け継いだ「おもてなしの心」を次代につないでいきましよう。

年頭にあたり、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

舞鶴市長

多々見良三





舞鶴市長

**多々見 良三**



農業者

**霜尾 共造**

西方寺平で農業を営む霜尾共造さん（36歳）。進学で舞鶴を離れるも、平成14年11月にUターン就農。養鶏業や有機栽培農業を営む傍ら、実行委員長として岡田中まつりを企画するなど地域活動を牽引する若手のリーダーとして多方面で活躍中です。昨年、「京都府若手農林漁業者表彰」を受けられました。

その霜尾さんと多々見市長が、農業や地域への思いなどを語り合いました。

**市長** 今回の対談は私の方から霜尾さんを指名させていただきました。岡田中まつりのときに地元の先輩の皆さんと関わっておられる中で、リーダーとして動いておられる姿を見てすごく感銘を受けました。そういうエネルギーはどこから来るのかというのが、最初に興味を持った理由です。

**霜尾さん（以下敬称略）** 地域の方に育ててもらったところが大きいと思います。僕は西方寺平という山の中で育って、その中で地域のおじさんやおばさんにすごくかわいがってもらって、昔の遊びを教えてもらったり、行事のたびに遊んでもらったり。そういう積み重ねが今につながっているのだと思います。

**市長** 若者が農業から離れようとする中で、以前私が霜尾さんに「地域に戻り農業を引継ぐきっかけは何ですか？」とお聞きしたら、「子どものときに親からこの西方寺平が『緑の大会だ』と聞いて育ってきました」と。「みんなは田舎を不便だと言うけど、自分は都会を不便だ」と



**霜尾** 高校に入ったときです。実は中学までは家が農家であることが恥ずかしかっ

**霜尾** 子どもが地元に残ると言っても親は「こんな所におったらあかん。とにかく出て行きなさい」と。お金をつぎ込むだけつぎ込んで東京や大阪に出して、言わば都会で働くための養成所みたいなイメージです。田舎が養成して都会へ出していく。少しおかしいなと思います。

**市長** なるほど。最近はこちらかというのと、「みんなが行くから大学」に行くんです。何で行くのかと聞くと「みんなが行くから」と。そして、卒業するときにどこへ勤めたいのかと聞くと、「一流企業とか有名な会社に行きたい」と言う。例えば、大工や教師になりたいとか、農業をやりたいとか、最終的なイメージが湧くような仕事を言わないんです。これはものすごくおかしいことだと思います。そもそも、霜尾さんが農業をしようと思ったのはいくつ頃ですか？







たんです。クラス全員で15人いましたが、その中の3人が専業農家でした。田舎でも農家である人は少数で、西方寺平がみんなの所からかけ離れた特別な場所、バスも走らないし街灯もない。そういう所に住んでいるというコンプレックスがありました。僕は大きくなったらネクタイをしめてパソコンを抱えて飛行機で飛びまわるような仕事に就きたいと、見たこともないのにそういう仕事に憧れました。農業は自分には合っていないと自分では思っていました。それが、三重県の愛農高校に行って、その先生や先輩がすごく堂々と誇りを持って、生き生きしながら農作業をしているのを見て、僕の農業に対するイメージが変わったというか、考え方が変わりました。「食べ物を作るということは、みんなの命に直結する。人の命を預かる仕事であるという責任と誇りを持つ」ということ、これを教わりました。そこで僕は農業をしないと決意しました。

**市長** お父さんやお母さんは農業をやったら、とは言わなかったのですか？  
**霜尾** ぜんぜん言わなかったです。一言も無言の圧力と言いますか(笑)。親は僕が「自分で選んだ」というこ

とを大切にされたのだと思います。無理やりに行かそうと思えばそうできたでしょうけど。  
**市長** 自主性を重んじたことが、つらいことがあっても自分が選んだ道だからくじけないという原点になっているのではないですか。

**霜尾** そうかもしれませんね。親が言いたかったのは、農業をするだけでなく「農村を守る人」になってほしいというのがあったと思います。  
**市長** 昔は、近くにしか仕事がなく会社も少なかったわけで、田んぼがあるところは農家でした。その中で川を利用したり、魚釣りに行ったり、子どもたちに自分の生きざまを見せるということが当たり前でしたよね。子どもは親の苦労を知り、親は自分たちのために寝ずに頑張っている。自分が寝るときも働いているし、起きたらすでに働いている。その姿を見ると親のありがたさを知り、敬うようになる。親には逆らえないという気持ちで芽生えますよね。  
**霜尾** 苦労する姿を見たら親を助けたいと思いますよね。  
**市長** そう。早く自立して親の世話にならないように、親を手助けできたらいいなと思いますよね。しかし、今は親の働いている姿を見ていない子どもが多い。外へ行ってしまつて夜遅く帰ってきて。親が何をしているのかわからない。  
**霜尾** うちには若い研修生がちょくちょく来るんですけど、「お父さんは何やってるの」って聞くと「分からないですね」とか言つて、「例えばどうという職種なの」っ

## 農地を守るためではなく、住む人が幸せになるために農村がある



て聞いても「さあ、それもよく分からない」って(笑)。この前来ていた子なんか、春休みに実家に帰ったらお父さんがいなくて、夏休みに帰ったらまたいなくて、お母さんになんて聞いても聞いたら、昨年から熊本に出張しているって(笑)。

**市長** 地方の過疎化、地方創生などと言われていますが、若い人たちが地方に戻らせる方法って何かありますか？  
**霜尾** 外へ出る前も重要だと思います。例えば昔あった「まち遊びフェスティバル」。何か一つの目的に向かって、舞鶴の



## 多様な人々が住める農村が、豊かで理想的

ために一肌脱がうってという若者が、150人以上集まると、その中で若者同士が交流し、舞鶴の将来を考えるイベントでした。その中で僕も横のつながりができましたし、そういう人たちを見ていると、舞鶴を何とかしたいという思いに触発されていったんです。出て行く前に舞鶴の魅力を感じながら、舞鶴が大好きな先輩に触れると、舞鶴のために何をすればよいかを考えると思います。  
**市長** 霜尾さんにとって舞鶴の良い所って何ですか？  
**霜尾** 舞鶴って、舞鶴の中ですべてが完結できる強みがあります。これは大きいですよ。人口規模も自然も。海も山もあり大きな川があるって珍しいんですよね。食べ物にしても経済にしても、すべてを舞鶴の中で地域経済が完結できる強さを持ったまちですよ。

**市長** 同感です。私は、若者にもっと農業や漁業に就いてほしいと思つています。そういう中で機械化や中規模化、法人化をして、週一日の休みがとれて一定の月給が確保できるということを目指せば、農業をやろうかなという人が増えるんじゃないかと思つています。どうお考えですか？  
**霜尾** 僕は休みがほしいとは思つていないです(笑)。でも、年収を確保したいというのは共通した思いだと思います。休みというよりは、多くの人が生業として生活



の中で仕事というのが一体化されているので、僕にとっては今も休みといえれば休みで、農閑期はサラリーマンよりもっと長い休みがあって、1日3時間しか働かなかつたりとか(笑)。その代わりに夏場は死ぬほど働きます。ただ、企業の経営を軸におく仲間もいますから、そうなれば当然休日の確保も必要です。

**市長** 私も前の仕事的时候は年中無休で正月も関係ありませんでした。ある程度ポランティア的に仕事をする事によって、人から喜ばれるとか、多少つらくても誇りを持てるものがあるとか、守るべき皆があるとか、そういうような気持ちを持っていないとやりづらいものですが、農業はどうですか？

**霜尾** そうですね。お金とか給料じゃないという価値観を心に秘めていないとダメだと思います。

**市長** 少しは休みをもらえると続けられ

るなあという人が近くにいるというのはどうですか？

**霜尾** その方が逆にいいのではないのでしょうか。それは農業の多様性として重要で、そう考える人もたくさんいます。企業化をしてそこで雇用を生むことも大事なことです。ちゃんと休みもとって「商品」ではなく「食品」を生産していくということが前提で。一方、僕を含めて、有機農業で自給自足がしたい人たちもいて、農村文化を大事にしながら、なおかつ、企業にはできない役割を担い、そこから音楽とか家族のエピソードとか、いろんなものを交えながら発信していく、自分の生活スタイル全部を売っていく形態。それぞれに重要な要素があると思います。あとは、農業をする人が増えてほしいですね。後継者を増やすことと新規就農者を増やすこと、どちらも必要です。ただ、新しい人が入ってくるのにもいつもネックになっているのが、家が確保できないということです。

**市長** 今、私が考えているのは、舞鶴版のお年寄りとお年寄りの「クロスシフト」です。一人暮らしのお年寄りとか、子どもは都会に行ってしまうと、おじいちゃんおばあちゃんだけとか、自分で車も乗れない、そういう人に街の中の商店街に住んでもらい、商店街のお客さんになってもらおうと思っただけです。一方、田舎の空いた家を若者に貸してリフォームしてもらって、そこに若者が住む。車の運転のできないお年寄りは街の中、車の運転できる若者で子どもがいる人は周辺地域に行って、農業をしてもいいし、そこから企業に勤めに行っても

いいのではないのでしょうか。そういう形でお年寄りも若者も、生活スタイルを選択して、舞鶴で豊かに住み続けられる仕掛けを考えているところなんです。

**霜尾** なるほど斬新なアイデアですね。農村にはお年寄りがいるからこそ味わい深さや、農村で命を育んできた人たちの心意気というものがありますから、一概には言えないとは思いますが、一人ひとりの思いをくみ取りながら進めることができるのなら、すばらしいアイデアだと思います。たしかに80歳を過ぎたら出ていきたいという声もありますからニーズはあるでしょうね。

**市長** では最後に、農業の将来や夢を教えてください。

**霜尾** 「幸せな農村」を作りたいです。ハッピーな農村であるためには農業が必要でなくて、手に職を持った人やインターネットで仕事ができる人、看護師とか資格を持った人、そういう人たちにたくさんこの地に住んでほしいと思います。

**市長** そのためには、衣食住に係る経費が安いということが都会に勝る重要なポイントで、同じ年収でもはるかに住みやすいんだということを強調したいですね。できるだけ交通の便をよくし、西舞鶴駅だと病院に行くバスの便を増やして、便利にすることが重要ですね。

**霜尾** それは、みんなが切実に望んでいいことです。



**市長** そうすれば、お年寄りでも街に買い物に行ってくるだとか、行ったついでにレストランで食事をしてきたり、病院で診察した後に買い物をして帰ってきたりできます。また、医療と教育は都会並みで自然豊かな場所であつたりと暮らせる農村の姿を作っていくことが大事ですね。

**霜尾** お年寄りだけではなくて子どもを持つ親にとつても切実です。巡回バスとすべての公共バスが連携して、子どもに行つておいて言ったら、夕方には自分で家まで帰ってこられるという事は、親にとつては、田舎に住んでも大丈夫だといひとつての要素になると思います。田舎に住みたい人はいっぱいいます。家賃も安い。来たい人にはぜひ来てもらいたいです。

**市長** 多様な職業の人が農村に住む。その中で、近くの人たちが霜尾さんの作った野菜や卵がほしいと買いに来られる。そのようになると、まさに理想的で「幸せな農村」になりますね。

今日は、いろいろと農村の姿が勉強できました。ありがとうございました。



## 加佐診療所と市街地を結ぶバスを増便運行



1月5日(月)から、通院などのしやすい朝の時間に、加佐診療所と市街地を結ぶバス路線「大江線」を平日のみ毎朝1便増便して運行します。これは、加佐地区の皆さんの通院や外出の環境改善を図るため、京都交通㈱と協力し実施するもの。当面1年間は実証実験として運行します。

また、加佐地区の皆さんの加佐診療所までの移動手段として同診療所が従来から運行している「巡回バス」は、診療所を利用しない人も利用可能になります。加佐診療所までは「巡回バス」、診療所から「大江線」(増便)を利用することで、公共交通による市街地への外出が便利になります。帰宅時も、従来から運行している西舞鶴駅前発(14時5分発、16時5分発)の大江線で加佐診療所まで戻ると、診療所から「巡回バス」で帰ることができます。

「大江線」の増便に伴い、75歳以上を対象に実施している「高齢者外出支援事業」の「乗車票」の販売期間を12月末から1月末まで延長して販売します。なお、乗車票の使用期限は3月末まで。

※「高齢者外出支援事業」は、75歳以上を対象に公共交通(バス・KTR・タクシー)が割安になる制度です。

### ◆加佐診療所と市街地を結ぶバスの運行

【運行開始日】1月5日(月)から

【運行区間】八田・由良川学園前(加佐診療所前)～各バス停～日赤病院前

【運行ダイヤ】

◇9時40分発…八田・由良川学園前(加佐診療所前)

◇9時58分着…西舞鶴駅前

◇10時1分着…日赤病院前

※日赤病院前から東西循環線(病院間循環バス)に乗り換えることで、舞鶴医療センターと共済病院の受診が可能。

【運賃】150円～350円

【運行事業者】京都交通㈱

### ◆加佐診療所「巡回バス」

巡回バスは、曜日によりルートとダイヤが異なります。詳しくは、加佐診療所へお問い合わせを。

### ◆高齢者外出支援事業の「乗車票」販売期間を延長

75歳以上の方を対象に販売している公共交通をお得に利用できる「乗車票」の販売期間を1月末まで延長します。

▶「大江線」に関するお問い合わせは、企画政策課(☎66・1042)か京都交通㈱(☎77・5000)へ。

▶加佐診療所「巡回バス」に関するお問い合わせは、加佐診療所(☎82・0031)へ。

▶「高齢者外出支援事業」に関するお問い合わせは、高齢者支援課(☎66・1018)へ。

## 市民会館 閉館のお知らせ

市民会館を平成28年2月末に閉館します。同館は、昭和43年の開館以来、文化や芸術の拠点として利用されてきましたが、築後46年が経過したことで老朽化が進み、耐震強度が現在の基準を満たしていないため、継続した運営が難しいと判断したものです。

市民会館の文化ホールについては、閉館後1年間、総合文化会館1館体制での利用状況や不足する機能などを検証し、平成28年度末に新たに整備すべきか判断する予定です。

市民会館に併設する西公民館、郷土資料館については、今後の方針が決まり次第お知らせします。

ご理解とご協力をお願いします。

▶「文化ホール」に関するお問い合わせは、文化振興課(☎66・1019)へ。

▶「郷土資料館」に関するお問い合わせは、社会教育課(☎66・1073)へ。

▶「西公民館」に関するお問い合わせは、中央公民館(☎62・0400)へ。

## まるごと舞鶴 in 東京タワー

市では、昨年11月から3月まで東京都内で舞鶴への観光誘客キャンペーン「来てーな舞鶴2014」を展開中。その一環として、昨年12月6・7日の2日間、舞鶴の名物グルメを提供するイベント「まるごと舞鶴 in 東京タワー」を実施しました。

当日は、コッペかに汁や舞鶴かまぼこ、肉じゃが、舞鶴おでん、ホルモンうどんなど舞鶴自慢のグルメブースのほか、クイズラリーなどの催しを通して舞鶴の魅力をPR。また、東京タワー内では、引揚記念館の特別展示も行い、多くの来場者でにぎわいました。

《観光商業課》



▲天候にも恵まれにぎわう野外ブース



▲特別展示に見入る来場者



福祉と触れ合う1日

## 福祉フェスタ in まいづる

子どもから大人まで楽しめる福祉の魅力発信イベント「福祉フェスタ in まいづる」を開催します。

【日時】1月25日(日) 11時～16時

【場所】赤れんが4号棟

【内容】

◇福祉施設の若手職員とゲストによるパネルディスカッション

◇住宅介護に役立つ介護相談

◇ほっとはあと製品の販売コーナー

◇ゆるキャラとのふれあい など

▶詳しくは、京都府北部福祉人材確保事業事務局(北京都ジョブパーク内、☎0773・22・2815)へ。



▲かまいたち(左)と笑い飯(右)もゲストで駆けつける

KTRで行く

## 舞鶴市民号 かにの味覚満喫ツアー



北近畿タンゴ鉄道(株)の臨時列車を利用した「舞鶴市民号」を今年も運行。参加者を募集します。

【日程】2月21日(土) 10時 KTR 西舞鶴駅発、市内 KTR 各駅に停車。16時50分西舞鶴駅着。

【行き先】久美浜温泉湯元館(京丹后市)

【内容】「久美浜温泉湯元館」で昼食。かに会席、温泉の入浴も可。

【対象】市内在住か通勤・通学している人

【定員】先着100人

【参加費】大人8,500円、小学生7,000円、未就学児200円。※未就学児に食事はついていません。

【募集期間】1月14日(水)～2月4日(水)(必着)

【申し込み方法】参加者全員の氏名、年齢、代表者の住所、氏名、電話番号と乗車駅名をはがきかファクスで北近畿タンゴ鉄道(株)営業グループ(〒626-0041 宮津市鶴賀2065番地の4)へ。

▶詳しくは、北近畿タンゴ鉄道(株)(☎0772・22・8571、FAX 0772・25・2380)へ。



▲臨時列車の丹後エクスプローラー

写真で振り返る クルーズ船の思い出

## 京都舞鶴港クルーズフォトコンテスト2014

京都舞鶴港やクルーズ船の魅力さをさらに多くの皆さんに知ってもらうために実施している京都舞鶴港クルーズフォトコンテスト。

今年度の入賞者が決定しましたので、表彰式と作品の展示を実施します。

◆表彰式

【日時】1月13日(火) 14時から

【場所】赤れんが5号棟

◆作品展示

【日程】

◇1月13日(火)～23日(金) 9時～17時(初日は15時から)…赤れんが5号棟

◇1月27日(火)～2月3日(火) 9時～22時…西市民プラザ

◇2月7日(土)～15日(日) 9時30分～17時30分…エル・マール まいづる(※火曜と水曜は休館)

【内容】

◇入賞作品や応募作品などの展示(エル・マールまいづるは入賞作品のみ)

◇クルーズ船寄港時のおもてなしの取り組みを紹介する展示

▶詳しくは、観光商業課(☎66・1024)へ。

金賞



▲牧野英喜さん「華の共演」

銀賞



▲松岡秀雄さん「早苗の見送り」

観光協会会長賞



▲高居尚生さん「サンセットシャワー」



## どうなる今年の地方経済 新春経済講演会

神戸国際大経済学部教授で中小企業や地域振興分野に関する新進気鋭の経済学者、「世界一受けたい授業（日本テレビ系）」のコメンテーターでもおなじみの中村智彦さんによる新春経済講演会を行います。入場無料。



▲中村智彦さん

【日時】2月4日(水) 13時30分～15時

【場所】商工観光センター

【テーマ】

中小企業は「地方消滅の時代」をどう生き残るか

【講師】中村智彦さん

【定員】先着 330人

【申し込み方法】所定の用紙（商工会議所などに備え付け）に必要事項を記入し、ファクスか郵送、持参で舞鶴商工会議所へ。同ホームページからも申し込み可。  
▶詳しくは、舞鶴商工会議所（☎62・4600、FAX 62・4933）へ。

## 我がまち、歴史の宝庫

## まいづる「歴史遺産」フォーラム

赤れんが倉庫群などの近代化遺産やユネスコ世界記憶遺産登録を目指す引揚資料など、先人たちが培ってきた舞鶴固有の「歴史遺産」を観光のまちづくりに生かす方策を探るまいづる「歴史遺産」フォーラムを開催します。入場無料。

【日時】1月12日(祝) 13時30分～16時

【場所】赤れんが2号棟

【内容】基調講演とパネルディスカッション

◇講演テーマ①

「歴史遺産」を生かした観光まちづくりについて

◇講演テーマ②

「ユネスコ世界記憶遺産」について（仮題）

【定員】先着 100人

【申し込み方法】所定の用紙（観光商業課と赤れんがパークに備え付け。市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、1月8日(木)までにファクスで同課へ。

▶詳しくは、観光商業課（☎66・1024、FAX 62・9891）へ。



赤れんが倉庫群

## 舞鶴産のカキと舞鶴かまぼこの共演

## 「舞鶴かき丼」キャンペーン展開中

舞鶴かきグルメキャンペーン協議会（（一社）舞鶴観光協会・京都府漁業協同組合・（一社）舞鶴市水産協会）では、「舞鶴かき丼」キャンペーンを22店舗で展開中。「舞鶴かき丼」は、舞鶴産のカキを5個以上と舞鶴かまぼこを使用することが条件。「プリプリ」のカキと「シコシコ」とした舞鶴かまぼこの相性は抜群。ぜひご賞味を。

「舞鶴かき丼」などが食べられるお店を紹介する「舞鶴かき丼マップ」を赤れんがパークやJR東舞鶴駅観光案内所、まいづる観光ステーションなどで無料配布中。

▶詳しくは、（一社）舞鶴観光協会（☎75・8600）へ。



▲「舞鶴かき丼」のイメージ（各店舗によって異なります）

## 必ず投票しましょう 舞鶴市長選挙

2月8日（日）、投・開票

投票時間 7時～20時

告示日 2月1日(日)



### 期日前投票

2月2日（月）～2月7日（土）

8時30分～20時

市役所、西支所、加佐分室

### 立候補予定者説明会

◆日時 1月8日(木) 13時30分から

◆場所 市役所中会議室（別館5階）

▶詳しくは、市選挙管理委員会事務局（総務課内、☎66・1044）へ。



# シリーズ市政の「今」 第16回

## 未来に向けたさらなる挑戦

舞鶴市総合計画「前期実行計画」の実績と「後期実行計画」の策定に向けて

市では、これまで「住んでよし」、「働いてよし」、「訪れてよし」の『選ばれるまちづくり』を政策目標に掲げ、その目標達成に向けさまざまな施策・事業を展開してきました。未来への大きな夢・ビジョンの達成に向けた取り組みを進める一方で、少子高齢化や人口の減少、若者の市外への流出などの課題も依然として残っています。これらの課題を解決していくためには、市民の皆さんにこのまちの良さを再認識していただき、皆さんがまちに誇りを持ち、子どもや若者が「地元に残りたい」と思えるまちを創造する必要があります。シリーズ市政の「今」。第16回は、舞鶴市総合計画に基づいたこれまでの取り組みを振り返り、後期実行計画策定に向けた今後の方向性についてお知らせします。

### 新たな舞鶴市総合計画 前期実行計画の取り組み

市では、平成23年8月から「東アジアに躍動する国際港湾・交流都市 舞鶴」を都市像に掲げる「新たな舞鶴市総合計画の基本構想（平成23～30年度）および前期実行計画（平成23～26年度）」をスタート。「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまち・舞鶴」の実現を基本目標に、①「安心のまちづくり」、②「活力あるまちづくり」、③「市民に役立つ市役所づくり」の3つの重点事項を積極的に推進してきました。

#### ①安心のまちづくり

地域医療の充実については、新たな中丹地域医療再生計画に基づく（一財）舞鶴地域医療連携機構の設立や公的医療機関の機能・連携強化など医療環境の整備が着実に進展（図1）。また、自然災害などによる危機事象への対応力を強化し、高潮対策や河川の治水対策など災害に強い都市基盤づくりを進めてきました。

その他、未来を担う子ども

を地域のタカラモノとして安心して産み育てる環境の充実を目指し、子育て交流施設などの整備（図2）や全中学校の給食実施に取り組んできました。

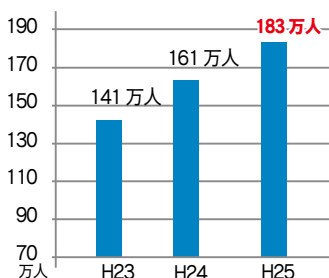
#### ②活力あるまちづくり

舞鶴若狭自動車道の開通など高速道路の環状ネットワーク化（図3）や海フェスタ京都を府北部5市2町で開催、クルーズ客船の相次ぐ寄港（写真1）など、京都舞鶴港の活用による物流機能の充実と海を活かした観光振興を国・府との連携のもと促進。また、「赤れんがパーク」を拠点に、まちなぎわい創出や赤れんがハーフマラソンを実施（写真2）。これら「舞鶴ファン」を増やす取り組みにより、本市を訪れる交流人口は着実に増加し、地域経済へ大きな波及効果をもたらしました（図4）。

また、史実の継承と平和の尊さを語り継ぐ舞鶴引揚記念館の収蔵資料がユネスコ世界記憶遺産の国内候補に選定され（写真2）、本登録への期待が寄せられています。

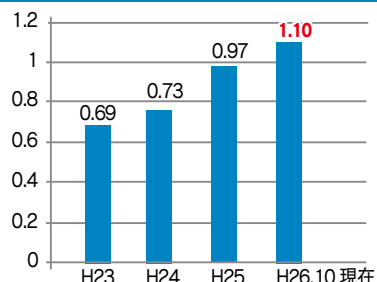
その他、企業誘致による雇用促進や産業の創出・拡大により新たな雇用の機会が生ま

観光入込客数の増加



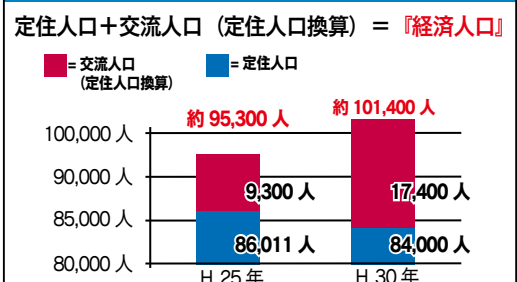
【図4】

有効求人倍率(舞鶴市)



【図5】

経済人口 10万人の考え方



【図6】





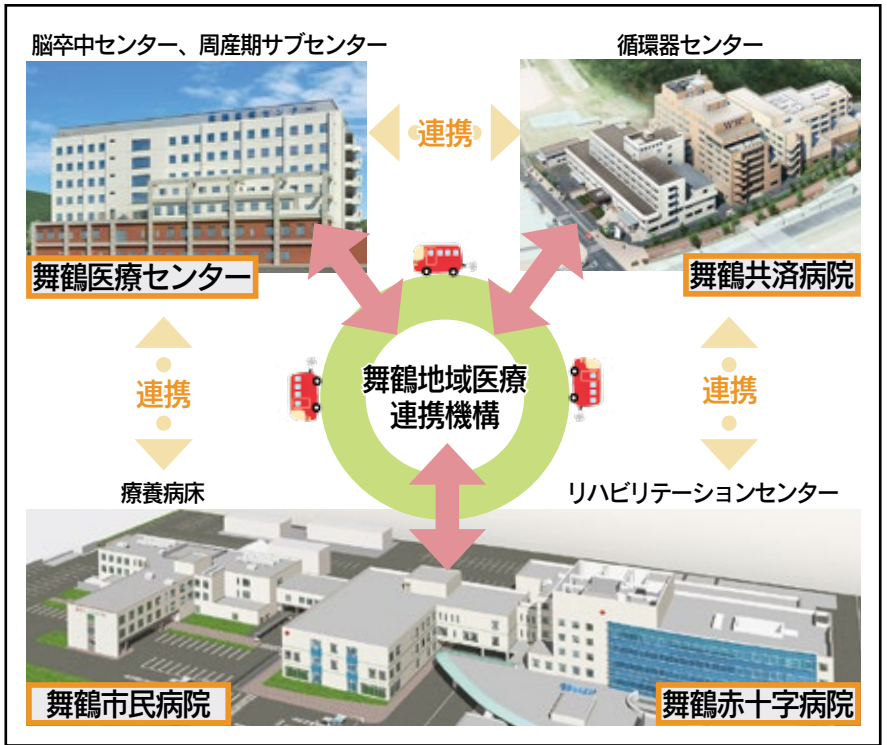
【写真1】昨年度はクルーズ客船が過去最高の15回入港



【写真2】1,770人のランナーが赤れんがのまちを疾走(左、昨年10月13日撮影)。ユネスコ世界記憶遺産登録への取り組みと、平和へのメッセージを発信(右)



【図3】物流・都市間交流を支える高速道路ネットワーク



【図1】公的4病院があたかも一つの総合病院として機能連携



【図2】「豊かな遊びを通じた学び、育ち、交流」をコンセプトにした全天候型「子育て交流施設」

れるなど、地域経済のさらなる活性化が図られました(図5)。

### ③市民に役立つ市役所づくり

公共施設の再生にあたり、目標や方向付け、取り組みの優先度などを明らかにした「公共施設再生基本計画」を策定。長寿命化や多機能・複合化など将来にわたって持続可能な施設の運営と、質・サービス・利便性の向上を図っていきます。

また、市民の皆さんとの議論を市政に反映する政策評価会などの取り組みのほか、公平・公正な市民負担を確保するため、新たに債権管理課を設置。市民とともに歩む信頼できる市政の実現に取り組んでいきます。

### 新たな舞鶴市総合計画「後期実行計画」の策定

高速道路網の完成、京都舞鶴港の機能強化などにより「人流」「物流」が劇的に変化し、かつてないチャンスが到来する平成27年度。

この最大の好機を活かすため、「まちづくりの将来像」を地域全体で共有し、広くふる

さと舞鶴に魅力と可能性を感じてもらおう新たな目標「後期実行計画(平成27～30年度)」を策定します。

### 新たな数値目標「交流人口300万人、経済人口10万人」

「経済人口10万人」という目標は、全国的に人口減少が大きな課題となる中で、現在の定住人口8万6千人の減少を抑制・維持し、その上で交流人口の増加によって生み出される経済効果を加え、まちの活力を維持・向上させようとするためのものです(図6)。

### 新たな重点項目

#### 「心豊かに暮らせるまちづくり」

後期実行計画では、今後のまちづくりの方針として、豊かな自然の中で心豊かに暮らすために必要な子育て、教育、医療・福祉、防災、文化、芸術、スポーツなどをさらに充実。そして雇用、産業、観光などの推進による定住人口の減少抑制、交流人口の拡大で、未来に向けて夢と希望あふれる「心豊かに暮らせるまち」舞鶴版地方創生の実現に取り組んでいきます。



## 水道部

## 安心で安全な水の安定的な供給のために 水道ビジョン 後期計画（案）にご意見を



市では、安心で安全な水を将来にわたり安定的に供給するため「舞鶴市水道ビジョン」（平成 22～31 年度）を策定し、さまざまな事業に取り組んできました。前期計画が本年度末で終了することに伴い、これまでの取り組み実績や水道事業をとりまく環境の変化を踏まえ、後期計画（平成 27～31 年度）の見直しを進めています。

このたび、計画の素案がまとまりましたので市パブリック・コメント手続制度（市民意見提出制度）に基づき、市民の皆さんから意見を募集します。

### ◆提出方法

様式は自由。住所、氏名、電話番号を記入し、「舞鶴市水道ビジョン 後期計画(案)に対する意見」と明記して、郵送か持参、ファクス、電子メールで水道部業務課へ。匿名、電話、口頭による意見は受け付けません。

### ◆募集期間

1月13日(火)～2月6日(金)まで

### ◆素案の公表場所

水道部業務課、情報公開コーナー、西支所、加佐分室、各公民館、大浦・城南会館で閲覧可。水道部と市ホームページにも掲載。

### 後期計画（案）の主な見直し項目

- ① 将来の「給水人口」と「水需要」の予測
- ② 水道施設の計画的な更新を行うための「アセットマネジメント（資産管理）手法」を導入し、将来の更新事業費などを把握
- ③ 前期計画期間の事業実績と評価を踏まえた後期計画期間の事業内容と事業費
- ④ ①～③を踏まえた長期経営見通し
- ⑤ 水道事業運営に市民や学識経験者などの意見や要望を反映させる仕組みを追加

### ◆提出された意見の取り扱い

提出された意見を考慮して最終案を策定。また、意見の概要と意見に対する市の考え方を整理し、公表します（氏名などは公表しません）。

▶詳しくは、水道部業務課（☎ 62・1633、FAX 64・6488）へ。

## 子育て

## 子ども・子育て支援の充実に向けて 計画（案）に対する意見の結果



国の子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、市では、平成 27 年度以降の5年間について定める「(仮称)新しい舞鶴市の子ども・子育て支援に関する計画」を策定中です。

このうち、子ども・子育て支援法に基づき策定する「子ども・子育て支援事業計画」に該当する「乳幼児期の学校教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保等に関する計画」の策定にあたり、市パブリック・コメント手続制度（市民意見提出制度）に基づいて意見を募集した結果、1人から1件の意見の提出がありました（募集期間：11月1日～21日）。

寄せられた意見は、計画（案）の修正などを行うものが1件でした。

意見の概要と市の考え方は右表のとおり。

▶詳しくは、子ども支援課（☎ 66・1008）へ。

### 【寄せられた意見の概要と市の考え方】

意見の概要	市の考え方
計画（案）の修正などを行うもの	
舞鶴幼稚園の考え方に賛同し通わせたいと思っているが、仕事を持つ母親にとって預かり保育がないと厳し	公立幼稚園での預かり保育のニーズも高まってきており、計画の2-(4)-②-3(※)で、私立・公立すべての幼稚園で同等のサービス提供体制を確保することとして数値を修正しました。

#### ※計画2-(4)-②-3の概要

- 2 計画の内容 (4) 地域子ども・子育て支援事業
  - ② 一時預かり、子育て援助活動支援事業（病児・緊急対応強化事業を除く）
- 3 子育て短期支援事業（トワイライトステイ）



# 地震に備えよう

▶詳しくは、危機管理・防災課 (☎ 66・1089) へ。

## 日本は世界有数の地震国

世界有数の地震国である日本は、昔から地震による多くの被害を受けてきました。近年では、東日本大震災や阪神・淡路大震災など、大きな地震が繰り返し発生しています。

地震はいつ、どこで発生するか分かりません。毎年1月15～21日は「防災とボランティア週間」、17日は「防災とボランティアの日」です。この機会に、地震が発生した場合の行動や日頃からの備えについて確認しておきましょう。

## 「共助」の大切さを実感

昨年11月22日に長野県北部で発生した地震では、地域住民の皆さんが倒壊家屋に生き埋めになった人を救助するなど、初動段階における「共助」の取り組みにより多くの命が助けられました。また、東日本大震災や阪神・淡路大震災でも、救助活動のほか、避難誘導や避難所運営、炊き出しなどで地域の力が災害時に大きな役割を果たすことが改めて認識されました。

普段からの地域のコミュニケーションや自主防災組織の活動が、大規模災害時に住民の命を救うことにつながります。もしものときに備え、地域の自主防災訓練やイベントなどに積極的に参加し、地域の人との交流を深めましょう。

## 家庭でできる日頃の備え

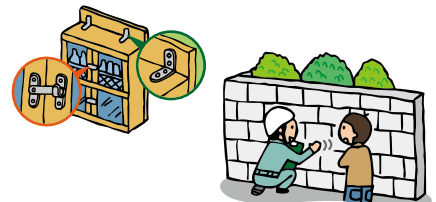
### ◆家族との連絡方法・集合場所の確認



### ◆非常時持出品・備蓄品の用意



### ◆家の内外の安全対策・点検



## 地震発生時のとるべき行動は…

**地震発生  
または  
緊急地震速報**

- 落ち着いて自分の身を守る
- 揺れが止まればすばやく火の始末
- ドアや窓を開けて逃げ道を確認

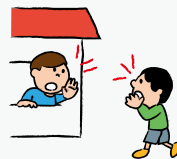


### 緊急地震速報を活用して身を守ろう

緊急地震速報は、最大震度5弱以上を推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域に、テレビやラジオ、まいつるメール配信サービス、緊急速報メールなどを通じて発表されます。発表から強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。その短い間に慌てず、自分や家族の身を守ることを優先に行動しましょう。  
※震源に近い地域では、緊急地震速報が揺れに間に合わないことがあります。

1～2分

- 火元を確認し、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認
- 非常時持出品を手元に用意する



3分

- 隣近所の安否を確認
- 余震に注意



5分

- ラジオなどで正しい情報を確認
- 家屋倒壊などのおそれがあればすぐ避難

5～10分

- さらに出火防止を  
(ガスの元栓を閉める、電気のブレーカーを切る)

10分～数時間

- 消火・救出活動



### 避難するときは…

- ▶慌てず落ち着いて
- ▶落下物に注意
- ▶車ではなくできるだけ徒歩で
- ▶割れたガラスなどを踏まないように靴をはく



屋外の広い  
場所へ避難

地震避難広場  
へ避難

家屋崩壊の  
おそれがない  
場合は自宅に  
待機

広域避難所へ避難 (市が開設) ※必要に応じて避難

※大津波警報、津波警報、津波注意報が発表された場合は、できる限り高い場所へ避難してください。



## 平成 27 年度実施の主な税制改正

### ◆住宅借入金等特別控除の延長、控除限度額の拡充

市・府民税の住宅借入金等特別控除について、平成 25 年 12 月 31 日までの適用期限が 4 年間延長され、平成 26 年 4 月以後に居住を開始した場合の控除限度額が 136,500 円に引き上げられます。

所得税の住宅借入金等特別控除の適用者（平成 26 年から平成 29 年までの入居者）について、所得税から控除しきれなかった額が、下記の控除限度額の範囲内で市・府民税から控除されます。

	居住開始年月日	控除限度額
現行	平成25年12月31日まで	所得税の課税総所得金額等×5% (最高97,500円)
延長	平成26年1月1日～ 平成26年3月31日	
拡充	平成26年4月1日～ 平成29年12月31日	所得税の課税総所得金額等×7% (最高136,500円)

※平成 26 年 4 月 1 日～ 29 年 12 月 31 日の控除限度額は、住宅の対価の額または費用の額に含まれる消費税率が 5% である場合は所得税の課税総所得金額等×5%（最高 97,500 円）となります。

### ◆上場株式等に係る配当・譲渡所得等に対する軽減税率の特例廃止

平成 27 年度から上場株式等の配当・譲渡所得等に係る 10% 軽減税率の特例措置が廃止され、本則税率の 20% が適用されます。

平成22～26年度	平成27年度以降
10% (所得税7%、市民税1.8%、府民税1.2%) ※所得税については平成25年分まで適用	20% (所得税15%、市民税3%、府民税2%) ※所得税については平成26年分から適用

▶詳しくは、税務課（☎ 66・1026）へ。

## 平成 25 年台風 18 号の被災者住宅再建を支援 (再建経費の一部を補助)

**【対象】** 市内の住宅に居住し被害を受けた人で、市内で住宅を建替・購入・補修・賃借し、引き続き居住する人

**【対象経費】** 被災した住宅に代わる住宅の新築・購入・補修費用や賃借にかかる費用、被災した住宅の補修費用など

**【補助金額】** 対象経費の 3 分の 1

**【補助金の限度額】** 下表のとおり

被災区分	再建等の方法		
	新築・購入	補修	賃借
大規模半壊	100 万円	60 万円	40 万円
半壊	150 万円		—
一部破損・床上浸水	50 万円		—

**【その他】** 申請と工事完了報告は、同じ年度内に行う必要があります。報告は 2 月 27 日(金)まで。

▶詳しくは、建築住宅課（☎ 66・1050）へ。

## 固定資産税（償却資産）の申告をお忘れなく

償却資産を所有している事業者は、1 月 1 日現在の状況を 2 月 2 日(月)までに申告してください。

**【申告はお早めに】** 期限直前になると窓口が大変混み合いますので、早めの申告にご協力をお願いします。また、地方税ポータルシステム「eLTAX」で電子申告もできます。

《償却資産とは》法人や個人で工場・商店などを営んでいる人で、その事業のために用いている機械・器具・備品などのことです（下表参照）。

業種	課税対象となる主な償却資産の例
各業種共通	パソコン、ルームエアコン、内装・内部造作、広告塔、ネオンサイン、自動販売機、舗装路面など
製造業	製品製造設備、食料品製造設備、旋盤、ボール盤、梱包(こんぼう)機など
印刷業	各種製版機および印刷機、断裁機など
建設業	ブルドーザー、パワーショベル、発電機など
娯楽業	パチンコ機、パチンコ機取付台(島工事)、ゲーム機、両替機、ボウリング場用設備など
料理飲食店業	テーブル、椅子、厨房用具、冷凍冷蔵庫、カラオケ機器など
小売業	陳列棚、陳列ケース、日よけなど
理容・美容業	理容・美容椅子、洗面設備、消毒殺菌機、サインポールなど
医(歯)業	医療機器(レントゲン装置、手術機器、歯科診察ユニット)など
クリーニング業	洗濯機、乾燥機、プレス機、ボイラー、ビニール包装設備など
不動産貸付業	受・変電設備、発電機設備、蓄電池設備、中央監視設備、門・塀・緑化施設などの外構工事、駐車場などの舗装および機械設備など
ガソリンスタンド	洗車機、ガソリン計量器、独立キャノピーなど

※小型特殊自動車（トラクターや乗用装置付きコンバインなどの農耕作業車、小型フォークリフトなどの小型特殊作業車など）は、軽自動車税の課税対象となります。税務課で登録届出を行ってください。

▶詳しくは、税務課（☎ 66・1027）へ。

## 工業統計調査を実施

製造業の事業所を対象に、工業の実態を明らかにするために、工業統計調査を実施します。調査員証を携帯した調査員が、1 月中旬から調査票の記入をお願いに伺います。ご協力をお願いします。

▶詳しくは、総務課（☎ 66・1044）へ。



## 古紙回収ボックスの設置

ごみの減量・リサイクルを促進するため、古紙回収ボックスを公共施設2か所に設置しました。家庭で不要になった古紙類のリサイクルのためにぜひご利用ください。

### 【設置場所】

◇市役所本館正面入口付近 ◇西支所入口付近

### 【回収品目】

◇新聞紙 ◇段ボール ◇その他の紙

※分別区分は、地域の不燃ごみ収集日で回収している区分と同じ

※紙類の詳しい分別方法は「ごみ分別ルールブック」に記載

### 【持ち込み方法】

◇8時30分～17時15分に持ち込みを

◇種類ごとに紙ひもで縛って投入口（横65<sup>センチ</sup>×縦35<sup>センチ</sup>）へ

※古紙以外は出さないでください

### 【その他】

これまでどおり、地域の不燃ごみの収集日にも出せます

▶詳しくは、生活環境課（☎66・1005）へ。

## まいづるメール配信サービスへの登録を

市役所から行政情報を電子メールでお届けする「まいづるメール配信サービス」。配信メニューは、防災情報、不審者情報、観光・イベント情報、市政情報、クマ出没情報、その他緊急情報です。

配信メニューの中から、必要な項目を選んで登録できます。ぜひご利用ください。

登録は、右のコードを読み取るか、登録ページ（<https://service.sugumail.com/j-maizuru/>）から。

▶詳しくは、広報広聴課（☎66・1041）へ。



## 7月開設予定の休日急病診療所 看護師（パート勤務）を募集

7月開設予定の休日急病診療所（舞鶴医療センター敷地内に設置）勤務の看護師・准看護師を募集しています。対象は、看護師または准看護師免許を持ち、外来診療の経験のある人。

同診療所では、軽度な症状に対応する一次救急医療を実施。勤務は日曜日・祝日・年末年始の日勤帯。月1～2回程度のシフトを予定。賃金などの雇用条件は今後決定しますが、休日のため平日勤務より良い条件を予定しています。

▶詳しくは、健康増進課（☎75・2250）へ。

## ものづくり中小企業設備投資促進補助金

一定の新規雇用を伴う市内中小企業の設備投資に対して補助金を交付。生産力の向上と雇用の場の確保、市内産業の振興を図ります。

### 【対象】

企業立地補助金の対象外区域で製造業を営む市内中小企業

### 【対象経費】

次の要件を満たす設備の購入またはリース費用（設備稼働のための必要となる付帯物も含む）

◇事業の用に供するための設備導入

◇1人以上の市内新規雇用を伴う

◇1設備につき取得金額150万円以上かつ耐用年数5年以上（リースの場合は5年以上のリース契約）

### 【補助率】

◇一括購入…設備取得費×10<sup>パーセント</sup>（上限300万円）

※新規雇用者が2人以上かつ新規雇用者のうち正社員が2分の1以上の場合、設備取得費×15<sup>パーセント</sup>（上限450万円）

◇割賦購入・リース契約…年間支払額の2分の1（上限200万円）

※新規雇用者が2人以上かつ新規雇用者のうち正社員が2分の1以上の場合、上限300万円。

※ただし、割賦販売、リース契約の場合、年間支払額によって補助率などに別途変更があります。

【その他】1事業所あたりの補助は年度内2回まで

▶詳しくは、企業立地・雇用促進課（☎66・1021）へ。

## 都市計画 公園の変更に係る（案）の縦覧

### 【変更する都市計画】

西運動公園の追加

### 【変更する理由】

これまで多目的な運動広場として利用されてきましたが、子どもからお年寄りまで幅広い層の市民にとって身近な憩いの場、スポーツレクリエーションの場としての機能をもつ総合公園として都市計画に位置付け、整備を行うために実施するもの。

### 【公告日】

1月15日（木）

### 【縦覧期間】

1月15日～29日（木）、8時30分～17時15分

### 【縦覧場所】

市役所情報公開コーナー、西支所、加佐分室、中央・東・西・南・加佐公民館、大浦・城南会館

### 【その他】今後の予定

◇舞鶴市都市計画審議会付議…平成27年2月中旬

◇京都府知事への協議…3月上旬

◇都市計画変更の決定・告示…3月下旬

▶詳しくは、都市計画課（☎66・1048）へ。



## 「引き揚げ」の記憶を次世代へ

引揚記念館に展示・保管している海外からの引き揚げやシベリア抑留などに関する約1万2千点の資料の中から、今回は「抑留者の安否を伝えたはがき」を紹介します。

シベリアへ強制連行された人々の中には、赤十字社やソ連側から配布された俘虜用郵便はがきなどで安否を家族に知らせた人もいましたが、すべての収容所で配布されたわけではなく、日本に残された多くの家族は出征した夫や息子の無事の帰還を祈りながら不安な日々を送っていました。

そのような中で、ソ連側は抑留者の安否情報を国営のラジオ放送である「モスクワ放送」を通じて日本側へ流していました。放送の内容は、女性アナウンサーの声で「元気で近い帰国を待っています（後略）」といったメッセージが流れたあとに、抑留者の氏名と日本の家族の住所、氏名が読み上げられるというものでしたが、その放送の存在を知る人はほとんどいませんでした。

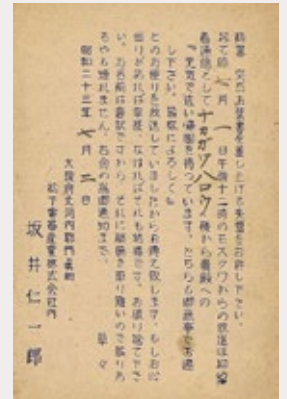
終戦間もない昭和23年の夏、大阪府門真町（現：門真市）で、このラジオ放送を偶然耳にした青年がいました。当時25歳だった坂井仁一郎さんです。坂井さんは、仕事から帰宅してラジオを聴くことをとても楽しみにしていました。

その日も、帰宅してさっそくラジオをつけると、氏名と住所を繰り返し放送している番組を耳にしました。翌日、少し早い時間から同じ番組を聴くと、それがシベリアに強制連行された人々の安否情報であると分かりました。坂井さんは、「聴き逃してはならない」という思いでラジオから流れる住所と氏名を必死で聞き取ったと言います。

聞き取った住所を漢字に置き換え、全国にいる抑留者の家族に向けてはがきを送りました。その数約700通。はがき代はすべて私費を投じ、作業はたった1人で行いました。はがきを送って間もなく、安否情報の提供に感激した各地の家族から、感謝の手紙やはがきが送られてきました。しかし、坂井さんの活動は、急激なインフレによってはがきの値段が4倍に値上げされたことなどから断念することになります。

今回は、そうした坂井さんの活動や各地から寄せられたお礼の声について詳しく紹介します。

▶詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。



▲坂井さんが抑留者の家族に向けて送ったはがき

## 広げよう人権の輪 ～ 高齢者の人権を守るために ～

「特殊詐欺防いだ職員らに感謝状」これは、昨年10月の新聞の見出しです。市内に住む高齢の女性が金融機関の窓口で多額の現金を引き出そうとしたときに、特殊詐欺を疑った職員が警察と連携することで被害を未然に防ぎました。

一昨年の振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害状況は、全国で認知件数が11,998件、被害総額が約489億円となり、全体の被害者の約8割が60歳以上となっています。内閣府の「人権擁護に関する世論調査」でも、高齢者に対する人権侵害の設問に対し、「悪徳商法の被害が多い」という回答が50%を超え、トップとなっています。

少子高齢化や核家族化が進む中で、ひとり暮らしや高齢者だけの世帯が増えたことにより、高齢者を取り巻くこうした事件が増えているように感じます。被害者の多くが「親切に話を聞いてくれた」「親身に相談に乗ってくれた」と犯人を信頼してしまっていますが、裏返せば、高齢者と家族や近所のコミュニケーションが希薄になっている現状があるのではないのでしょうか。

高齢者がいつでもすぐに相談できる状況があれば、そういった被害を防ぐことも可能になります。常に家族や

近所の人が高齢者の立場になって見守り、思いやりをもって接することが、高齢者の人権や安全・安心な生活を守ることにつながるのです。

市では、身のまわりにある人権問題に気付き、自らの問題として考えるきっかけとなることを目的に、人権啓発セミナーを開催します。みなさん、お誘い合わせのうえご参加ください。詳しくは、下記事のとおり。

《人権啓発推進室》

### おもしろい人生のすすめ～備えあれば憂いなし？～ 《高齢者の人権を守るために》

◆日時  
1月18日(日) 13時30分から

◆場所  
総合文化会館小ホール

◆講師  
いちのせかつみさん  
(生活経済ジャーナリスト)

◆その他  
予約・申し込み不要。磁気ループ・要約筆記・託児あり(託児は予約が必要)

▶詳しくは、人権啓発推進室（☎66・1022）へ。



▲いちのせかつみさん



## 図書館だより

～ 今月のおすすめ本 ～



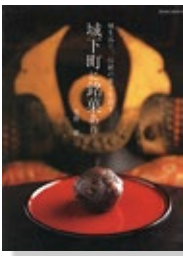
**日本人の「食」、その知恵としきたり**  
永山久夫

ユネスコ無形文化遺産登録後、世界的にも注目を集めている和食。昔の日本人は、どのような「食」を、どのようなときに、どのようなしきたりのもとで食してきたのか。日本の食の素晴らしさと奥深さを伝えます。 (東)

**城下町に銘菓あり**

玉井恵

会津若松の五郎兵衛飴は、義経が弁慶を保証人に立てて、借金して食べたのだとか。将軍や大名の御用菓子から庶民の味まで、長年受け継がれてきた銘菓を、歴史やエピソード、写真とともに紹介しています。 (西)

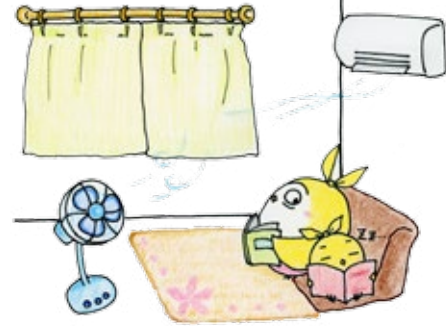


▶詳しくは、東図書館 (☎ 62・0190)  
西図書館 (☎ 75・5406) へ。



ごみブクロウの (方法)  
『エコな生活ホーホー』教えます!

ごみブクロウ流  
「エコな冬生活」  
寒い日の  
暖房にプラス  
扇風機  
暖気を循環  
隅まであったか



「扇風機は夏だけ使うもの」と思っているそのあなた！実は、冬でも扇風機は活用できるんだよ！暖房を使うときに併用して、部屋の空気を循環させれば、効率よく部屋の隅々まで暖めることができるよ。温かい空気は上に流れる性質があるから、扇風機の風は天井に向けて送るようにしてね。

《生活環境課》



## ドクターTのひとりごと

その31 「私が選んだ  
舞鶴市 10大ニュース」

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、昨年に続き、平成26年の本市10大ニュースを発表します。ニュースの選び方は昨年と同様、市役所の15部課において、それぞれの担当部署での重大ニュースを選定し、集められた117のニュース(重複含む)から、私自身が舞鶴市10大ニュースを選びました。

その結果、①海フェスタ京都開催(北部5市2町で来場者140万人、秋篠宮同妃両殿下ご訪問、京都舞鶴港西港記念花火など) ②引き揚げ資料がユネスコ世界記憶遺産の国内候補に決定 ③新たな「中丹地域医療再生計画」に基づき、療養病床に特化した新市民病院が開業 ④クルーズ客船の入港が過去最高の15回 ⑤舞鶴若狭自動車道が全線開通 ⑥全中学校で学校給食実施 ⑦舞鶴茶、全国茶品評会かぶせ茶の部で3年連続日本一の産地賞 ⑧小倉西舞鶴線(白鳥トンネル区間)4車線の事業化 ⑨8月の集中豪雨(8月16日・17日) ⑩コンテナ取扱量が過去最高。

平成25年に続き自然災害もありましたが、その他は市民の皆さんに大きな自信や将来への夢を提供できるニュースだと思います。今年は舞鶴版地方創生の実現に向けて努力し、来年も素晴らしい10大ニュースを報告したいと思っています。

## 防災ひとくちメモ

もしものときに「備蓄のコツ」- 後編 -  
～ “定番” 非常時持出品 ～

いつ発生するか分からない地震に備えて、日頃から非常時持出品を準備しておきましょう。(※13頁に関連記事)

必ず備えておきたい!

### 非常時持出品

定番

- 非常食
- 飲料水
- ヘルメット・防災ずきん
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯・ろうそく
- 予備電池
- 毛布・タオル
- 救急医薬品・常備薬
- 貴重品
- 生活用品



### 【ポイント】

- ◆携帯電話(充電器含む)も忘れずに
- ◆チェックリストで定期的に点検
- ◆重さは持ち歩ける15歳までが目安
- ◆消費期限や有効期限に注意
- ◆乳幼児や子ども、妊婦、高齢者、要介護者がいる家庭では、それぞれ必要な食料、生活用品、医薬品なども用意
- ◆すぐに取り出せるところに保管

《危機管理・防災課》



# レスリングは国を越えて

姉妹都市・ナホトカ市（ロシア）からの青少年レスリング訪問団（11～17歳の選手とコーチら13人）が来訪。レスリングなどを通じて親善を深めました。

12月5日、ポリテクカレッジ京都（上安）で訪問団の選手は「ちびっこレスリング教室」に通う子供たち40人に、実際に組み合わせながらレスリングの技術を身振りなどを交えて教えました。

また、7日には市民綱引大会の特別ゲームに参加。たくさんの声援が飛び交う中、市民と一緒に汗を流しました。その後、西市民プラザで慣れない毛筆を使った水墨画を体験。日本文化への理解を深めました。



①～⑤レスリング交流の様子 ⑥水墨画を体験 ⑦多々見市長を表敬訪問 ⑧市民綱引大会に参加

## 大臣表彰者、全国大会等出場者を紹介

### 文部科学大臣表彰

◆志楽小学校コミュニティ・スクール推進委員会  
未来を担う子どもたちを健やかに育むために、学校・家庭・地域が連携した学校支援活動が評価されました。

### 全国大会出場おめでとう

◆全国高等専門学校プログラミングコンテスト  
(10月18日・19日、岩手県)  
治居直哉、藤村匡弘、渡部翔太(以上舞鶴高専4年)、石本浩気(同2年)、浦優輝(同1年)

◆全日本社会人卓球選手権大会  
(11月7日～9日、愛知県)  
植山真実(喜多)

◆全国高等専門学校デザインコンペティション2014 E&Aコン  
(11月8日・9日、熊本県)  
上中匠、森下泰地(以上舞鶴高専4年)、磯部純暉、佐藤拓巳(同3年)、上原正也、清水嵩史、竹内志穂子、竹内正彦、中川瑞穂、横山ゆい、横山瑠南(以上同2年)、多田知樹、舩谷大志、八木大輔(以上同1年)

◆アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2014  
(11月23日、東京都)  
芝本宗一郎、菅沼友樹、田中絢二郎、箱嶋星也(以上舞鶴高専4年)、益戸直也(同3年)、井上雄斗、村山拓歩(同2年)、小谷文乃(同1年)

以上敬称略



今冬のイルミネーションは

## ▶「若きエンジニアたちの彩り」

今冬のJR東舞鶴駅前(北・南口)のイルミネーションは、舞鶴工業高等専門学校の電気情報工学科3年生が立案し、製作した制御機器により点灯しています。テーマは「イルミネーションでコミュニケーション」。駅前を通る人の動きに合わせて点灯パターンが変化。2月28日(土)まで。



①駅前を彩るイルミネーション ②～⑥イルミネーション制御機器を製作する舞鶴高専の学生

## ▶仲間と心ひとつに綱を引く

12月7日、東体育館で市民綱引大会が開催されました。各小学校や海上保安学校などから約900人が参加。小学生男女、一般の部などに分かれ、1チーム8人が掛け声とともに力いっぱい綱を引くと、観客席から大きな歓声が沸き起こりました。



①観客席から声援が響く ②～⑨熱戦が繰り広げられた綱引きの様子





# はたちの献血キャンペーン

～献血にふみだす一歩 はたちの勇気～



1月と2月は「はたちの献血」キャンペーン月間。冬期は献血協力者が少なくなる傾向にあり、新たに成人を迎える若者を中心に、広く献血への協力を呼び掛けていきます。皆様のご協力をお願いします。

## 《舞鶴市 100 人献血》

1月15日(休)9時30分～11時30分と12時30分～15時30分に市役所本庁で「はたちの献血キャンペーン・舞鶴市 100 人献血」を実施。

## 《1月の献血日程 (15日以外)》

日	受付時間	会場
16日(金)	9時30分～11時30分 12時30分～15時30分	舞鶴港湾合同庁舎
22日(休)	9時30分～11時30分 13時～15時30分	東消防署 舞鶴総合庁舎
23日(金)	9時30分～11時30分 12時30分～15時30分	舞鶴赤十字病院
28日(休)	14時～16時	舞鶴市役所
30日(金)	9時30分～12時30分 13時30分～16時	バザールタウン舞鶴店

※400㏄のみ。骨髄バンクドナー登録会を同時開催。

# 心の健康講座

～あなたの睡眠大丈夫!?～



▲宮崎総一郎さん

「寝付きが悪い」「朝早く目が覚める」「いびきをかく」など日本人の3人に1人が睡眠に関わる問題を抱えているといわれています。睡眠は脳だけではなく、身体の健康にも大きな影響を与えます。良質な睡眠のための正しい知識やコツをお伝えします。

【日時】1月31日(土)10時～12時

【場所】中総会館

【内容】滋賀医科大学睡眠学講座特任教授の宮崎総一郎さんによる講演「あなたの睡眠大丈夫!? 元気な脳のための眠りとは」

【定員】先着 200 人

【その他】託児あり (先着 10 人。予約が必要)

【申し込み方法】1月5日(月)～30日(金)に電話で同センターへ。



# 1月のカレンダー

## 休日・土曜日の救急・急病診療

日	診療時間	当番病院 (内科・外科)
1日(祝)	9時から	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
2日(金)	9時から	舞鶴医療センター (☎62・2680)
3日(土)	9時から	舞鶴共済病院 (☎62・2510)
4日(日)		
10日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴医療センター (☎62・2680)
11日(日)	9時から	
12日(祝)	9時から	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
17日(土)	開業医の診療終了後	
18日(日)	9時から	舞鶴共済病院 (☎62・2510)
24日(土)	開業医の診療終了後	
25日(日)	9時から	舞鶴医療センター (☎62・2680)
31日(土)	開業医の診療終了後	

※受診は、できる限り昼間の時間帯にお願いします。また、軽症などの緊急を要しない症状の場合は、できる限り平日の診療時間内にかかりつけ医での受診をお願いします。

## 水道修理

### 当番会社

(株)前川管工事工業所 (☎75・1198) ※19時以降は市役所 (☎62・2300) か西支所 (☎75・2250) へ。

## ごみ・し尿の収集

日	収集		持ち込み		粗大ごみの 戸別収集申込受付	し尿の 収集
	可燃ごみ	不燃ごみ	清掃事務所	リサイクルプラザ		
1日(祝)	休	休	休	休	休	休
2日(金)	休	休	休	休	休	休
3日(土)	休	休	休	休	休	休
4日(日)	休	休	○	休	休	休
12日(祝)	○	○	○	○	休	休

## 休日の小児科一次診療

日	診療時間	当番病院
1日(祝)	9時～18時	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
2日(金)		舞鶴医療センター (☎62・2680)
3日(土)		舞鶴共済病院 (☎62・2510)
4日(日)		
11日(日)	※受け付けは 17時30分まで	舞鶴医療センター (☎62・2680)
12日(祝)	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)	
18日(日)		
25日(日)		舞鶴共済病院 (☎62・2510)

## 納期

種類	納期限
固定資産税	(4期)
後期高齢者医療保険料	(7期)
国民健康保険料	(8期)
介護保険料	(8期)

2月2日(月)

【お願い】直接施設へ搬入する車両が増えることで、施設付近を通行する一般車両に迷惑をかけます。なるべく決められた収集日にごみを出すようご協力をお願いします。  
▶詳しくは、生活環境課 (☎66・1005) へ。





# 1月の保健センターのお知らせ

☎ 65・0065  
FAX 62・0551



会場名の記載がない催しは保健センターで開催。申し込みは、特に指定がない場合は同センターへ。  
協力医療機関についてのお問い合わせも同センターへお願いします。



## 保健師コラム「テーマは子育て」

### ひとりで悩まないで

保健センターの小林です。今回は、子育て中の方に乳幼児期の子育てワンポイントアドバイスをお伝えしたいと思います。



乳幼児期の子育てに大事なことは「子どもの心」を育てること。そのためには褒めたりしかったりといった「しつけ」が大事です。しっかり褒めることで、子どもは自分が認められているんだ、やればできるんだと思うことができ自信がつかます。また、褒めるだけではなく、しかる必要があるときは、感情的にならずに一息おいてから伝えてください。

しかし、褒めるもしかるも、子どもの行動を見ていないとできません。子どもの行動をしっかり見て、何が良くて、何が悪かったのかを伝えるコミュニケーションをとってみましょう。

子育ては自分の思っているとおりにいかななくて悩むことがあると思います。そのときは、1人で抱え

込まないで家族や知人、保健センターに相談してください。一緒に解決策を考えていきましょう。相談することで気持ちが楽になることもあります。

また、外に出て気分転換したり、同世代の親と悩みを共有・相談してみることも大事です。

子育てを通じて、学び合い育ち合う人間関係を作っていきましょう。



## 健康診査・予防接種

	対象	内容	その他
乳幼児健診	3か月・10か月・1歳6か月・3歳児	◇身体計測 ◇問診 ◇医師の診察 など	該当者には通知。対象などは同センターか市ホームページでご確認を。転入や紛失などで予診票がない人は、同センターへ連絡を。
予防接種 (協力医療機関で個別接種)	乳幼児	◇ヒブ ◇小児用肺炎球菌 ◇四種混合1期 ◇BCG ◇麻しん風しん1期・2期 ◇日本脳炎1期 ◇水痘 ◇三種混合1期 ◇不活化ポリオ	《子宮頸がん予防ワクチンの接種》 国の通知により、現在積極的に勧めしていません。ただし、有効性とリスクを理解した上で接種することはできます。
	児童・生徒	◇三種混合2期 ◇日本脳炎2期 ◇子宮頸がん予防	

※「子宮頸がん検診」の検診期間は1月31日(土)、「歯周疾患検診」と「乳がん検診」の検診期間は2月28日(土)まで。まだ申し込みをしていない人は早めに予約してください。対象や料金、実施場所などは保健センターにお問い合わせを。なお、子宮頸がん検診と乳がん検診は2年に1回の検診です。平成25年度に受けた人は平成27年度に申し込みを。

## 教室・相談

	対象	日時	内容	定員	料金	申し込み
健やか育児相談	乳幼児の保護者	1月19日(月) 9時30分～11時	◇育児の悩み相談 ◇歯・食事の相談など	なし	無料	不要
歯っぴースマイル教室 (2歳児むし歯予防教室) ※各1回のみ参加可	2歳6か月児	平成24年2月1日～7月11日生まれ	◇歯の話 ◇歯科健診 ◇フッ素塗布	先着20人	300円	1月5日(月)から電話で
	2歳児	平成24年8月8日～12月31日生まれ		先着30人		
	2歳6か月児	平成24年2月23日～8月7日生まれ		先着20人		1月19日(月)から電話で
	2歳児	平成24年8月25日～25年1月28日生まれ		先着30人		
離乳食教室	5～6か月児の保護者	1月16日(金) 14時～15時30分	離乳食の話と試食	先着15人	無料	1月5日(月)から電話で
心の健康相談室	市内在住の人	1月26日(月) 11時～15時45分	子育ての悩みや人間関係、仕事のストレスなど	先着3人	無料	1月5日(月)～23日(金)に電話で



◆略語の見方

- 時 = 日時 場 = 場所・会場 内 = 内容 講 = 講師 対 = 対象  
 定 = 定員、募集人数 料 = 料金 他 = その他 申 = 申し込み方法 問 = 問い合わせ先

【ご注意】次の場合は記載していません。

- 対 だれでも 定 特になし 料 無料  
 他 特になし 申 不要



催し

市役所ロビーコンサート

時 1月5日(月)12時10分～12時50分  
 場 市役所市民ホール  
 内 箏奏者の立道明美さんと尾松優希さん、尺八奏者の松井露山さんが出演。曲目は「春の海」「川の流れるよここ」「ものけ姫」など  
 問 文化振興課 (☎66・1019)

ちびっこ将棋大会

時 1月12日(祝)13時～16時  
 場 中総合会館  
 対 小学生  
 ※1～3年生の部と4～6年生の部に分かれて対戦  
 申 当日の12時～12時45分に会場で  
 問 中央公民館 (☎62・0400)

サロン「ぼーればーれ」

(☎63・30008, FAX 62・05546)

白井友二ウクレレライブ

時 1月14日(水)12時30分～13時

井田小百合 手芸展

時 1月15日(木)～28日(水)10時～16時

こだま会の朗読会

時 1月21日(水)12時30分～13時

歌声喫茶「思い出の昭和歌謡」

時 1月29日(木)12時30分～13時

れんがクラブの手芸展

時 1月29日(木)～2月11日(水)10時～16時

新春作品展

時 1月15日(木)～2月6日(金)9時～16時(土曜日と最終日は12時まで)。日曜日は休園  
 場 文庫山学園

小・中学生書初め展

時 1月16日(金)～18日(日)9時～17時  
 場 南公民館  
 内 倉梯小・倉梯第二小・与保呂小・青葉中の生徒の作品  
 問 同館 (☎62・0288)

認知症介護家族のつどい

時 1月16日(金)13時～15時  
 場 中総合会館  
 内 参加者同士の交流など  
 対 認知症の人を介護している家族  
 問 高齢者支援課 (☎66・1012)

いきいきライフサポート

時 1月17日(土)10時30分～14時  
 場 ほっとハウス(浜)  
 内 髪形やファッションなどのアドバイスやプロカメラマンによる撮影  
 対 市内在住の65歳以上の人  
 定 先着10人  
 料 1,500円  
 他 お気に入りの服でグッズなどを持参

シンポジウム「防災とラジオ」

申 1月4日(日)13日(火)に電話カフェクスでフレアス舞鶴 (☎63・3305, FAX 62・0872) へ。

日中友好音楽交流の集い

時 1月18日(日)13時30分～16時30分  
 場 西総合会館  
 内 ◆龍谷大教授の松浦さと子さんによる講演「防災におけるコミュニケーションメディアの役割」  
 ◆京都三条ラジオカフェやFMいかる、たんばしさいがいエフエムの報告  
 ◆パネルディスカッション  
 問 FMまいづる研究会の植本さん (☎090・3057・1921)

福祉職場見学・体験会

時 1月25日(日)13時30分から  
 場 商工観光センター  
 内 中国琵琶やピアノ、箏、太鼓の演奏。太極拳の披露も。  
 料 1,000円(中学生以下無料)  
 問 実行委員会の藤井さん (☎63・8099)

アザレア舞鶴

時 1月29日(木)13時30分～15時30分  
 場 アザレア舞鶴  
 内 職場見学や簡単な介護体験、利用者とのコミュニケーションなどを予定  
 他 事前予約制  
 申 電話で北京都ジョブパーク福祉人材コーナー (☎0773・22・3878) へ。

消防出初式  
 2015年1月11日(日)10時から

市民会館での式典(10時から)のほか、海上自衛隊舞鶴音楽隊を先頭に消防職・団員、東西少年消防クラブ員、婦人消防隊、消防車両がマナイ・平野屋通りを分列行進(11時30分ごろ)。伊佐津川河口左岸での一斉放水(12時ごろ)には、舞鶴海上保安部の巡視艇による放水も行います。  
 ▶詳しくは、消防本部 (☎66・1090) へ。



催し

教室・講座

募集

子育て

相談

傍聴

その他



図書館の催し

【西図書館 (☎75・5406)】

◆冬の工作教室「わらわら」

時 1月31日(土)10時30分～11時30分と  
13時30分～14時30分(内色の付いた輪  
ゴムでプレスレットなどの小物を作る

対 小学生(定)先着各10人

申 1月6日(火)から電話で

◆えほんのじかん

時 2月7日(土)11時～11時30分

内 絵本の読み聞かせなど

対 3歳以上の子ども

◆赤ちゃんおはなし会

時 2月18日(火)11時～11時20分

内 わらわらたや絵本の読み聞かせ

対 0～2歳児

【東図書館 (☎62・0160)】

◆読書会

時 2月2日(月)13時30分～15時

内 井上ひさし著「父と暮せば」

◆おはなし会

時 2月4日(水)15時30分～16時

内 人形劇やエプロンシアターなど

対 幼児と小学生

◆赤ちゃんえほんのひろば

時 2月10日(火)11時～11時20分

内 絵本の読み聞かせやわらわらたなど

対 0～2歳児

◆おはなしのろうそく

時・対 2月21日(土)10時30分～11時

：小学生 11時5分～11時30分：4  
歳以上(内)ストーリーテリングや絵本  
の読み聞かせ

小学生将棋名人戦

時 2月11日(祝)13時～17時

場 城南会館

対 中丹・丹後地区の小学生

※1～3年生の部と4～6年生の部  
に分かれて対戦

定 先着100人(料)500円

他 成績優秀者は府下大会に招待

申 1月6日(火)～31日(土)に電話で同館  
(☎78・1800)へ。

海上自衛隊舞鶴音楽隊

第49回定期演奏会(要整理券)

時 2月21日(土)14時開場

場 市民会館

他 小学生未満は入場不可

申 1月13日(火)から往復はがきに住  
所、氏名、電話番号、希望人数(2  
人まで)を記入し海上自衛隊舞鶴地  
方総監部広報係(〒625・851  
0 市内字余部下1-190)へ。  
2月2日(月)必着。

問合せ 海上自衛隊舞鶴地方総監部広報係  
(☎62・2250、平日8時～17時)

文化事業団 (☎64・0880)

◆ミュージックフェスティバル2015

チケットは1月10日(土)発売

時 3月1日(日)13時から

内 楽器や合唱など市内外で活動して  
いる8団体が出演

料 全席自由500円(中学生以下無料)



教室・講座

舞鶴スポーツネットワーク

(☎66・1061)

◆トレーニングルーム初回講習会

時・料 ◆1月23日(金)・24日(土)13時30  
分～14時30分：200円

◆2月12日(木)・13日(金)10時～11時：  
150円

内 トレーニングマシンの使い方やト  
レーニング方法など

対 16歳以上で初めてトレーニングル  
ームを使う人

◆高齢者トレーニング講習会

時 1月23日(金)・24日(土)2月12日(木)  
13日(金)、10時～11時30分

内 サークットマシンを使ったトレ  
ーニング(対)65歳以上料)150円

＜共通＞

場 東体育館

定 各日先着10人

申 電話か東体育館窓口で

応急手当普通救命講習

◆西消防署 (☎77・0119)

時 1月16日(金)18時～21時

◆東消防署 (☎65・0119)

時 1月21日(水)18時～21時

＜共通＞

定 先着30人

申 実施日の1週間前までに電話で各  
消防署へ。



厳粛な式典にご協力をお願いします。式典終了後には全体交  
流会を実施。式典に参加を希望しない人には市政記念館ホー  
ルを開放し式典の様子をスクリーンに放映します。

【対象者】平成6年4月2日～7年4月1日生まれの人

【お願い】会場周辺は混雑が予想されます。お車の速やかな乗  
降や乗り合わせ、公共交通機関の利用にご協力を。

▶詳しくは、社会教育課 (☎66・1073) へ。

舞鶴市成人式

2015年 開場は13時30分  
1月11日(日)14時～15時30分  
赤れんがパーク イベントホール

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

傍聴

その他



# 施設の休館日

◆中央公民館…第4月曜日◆南・西・加佐公民館、大浦・城南会館…毎週月曜日◆東公民館…毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）  
 ◆東図書館…毎週木曜日と祝日（土・日曜日の場合は閉館）、毎月末日の最終火曜日◆西図書館…毎週月曜日と祝日（土・日曜日の場合は閉館）、毎月末日の最終水曜日◆田辺城資料館、郷土資料館…毎週月曜日（祝日の場合はその翌々日）と祝日の翌日  
 ◆総合文化会館、市民会館、陶芸館…毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）◆東・文化公園体育館…第3木曜日。

## 親子おもちゃ工作教室

時 1月24日(土)9時30分～12時

場 西公民館

講 市レクリエーション協会

対 小学1～3年生とその保護者

定 先着20組

料 1組500円

申 1月17日(土)までに電話で同館(☎65・65001)へ。

## 大浦会館(☎68・2010)

### ◆男の料理教室

時 1月24日(土)と2月14日(土)9時30分  
 から

内 家庭料理の基礎を学ぶ。1月は和食、2月は中華

講 舞鶴料理学院の松原絵里さん

対 市内在住の20歳以上で2日とも参加できる人

定 先着12人

料 各1,000円

申 1月6日(火)と20日(火)に電話で

### ◆親子スイーツ作り教室

時 1月31日(土)9時30分から

内 パレンタイムンデコレーションケーキ作り

講 舞鶴ふるるファームパティシエの淡路みちよさん

対 市内在住の小学生とその保護者

定 先着7組

料 1組1,500円

申 1月6日(火)と24日(土)に電話で

## セカンドライフ準備セミナー

時 1月24日(土)13時30分～16時30分

場 勤労者福祉センター(旧市民病院)

講 社会保険労務士でファイナンシャルプランナーの保理江正剛さん

定 先着20人

申 1月16日(金)までに電話で全舞鶴勤労者福祉協議会(☎62・3622)か勤労者福祉センター(☎64・3200)へ。

## ろうけつ染めを体験しよう

時 1月31日、2月21日、3月14日の土曜日、10時～16時(場 赤れんが4号棟

内 ろうけつを使った染色技法で作品を作る

講 染色家の岡田明彦さん

定 先着10人(料 1回5,000円)

申 1月5日(月)～1月26日(月)に電話か

ファクスで赤れんが3号棟(☎66・1035、FAX 62・9600)へ。

## 城南会館(☎78・1800)

### ◆パレンタイムンデコレーションケーキ教室

時 2月7日(土)13時30分～16時

対 小学4～6年生

定 先着16人(料 800円)

申 1月24日(土)までに電話で

### ◆パティシエケーキ教室

時 2月12日(土)13時から

内 ジャガイモを使ったケーキ作り

講 平野恭子さん

定 先着20人(料 1,000円)

申 1月28日(火)までに電話で

## 市民スキー教室

時 2月14日(土)6時30分出発予定

場 国境スノーパーク(滋賀県)

※東体育館前か文化公園体育館前に集合しバスで移動

対 小学5年生以上

※最少催行人数40人

定 先着70人

料 5,000円(リフト代込み。高校生以下3,000円。昼食代、スキー用具のレンタル代(希望者のみ)が別途必要)

問 スポーツ振興課(☎66・1058)

# 赤れんがライトアート

## 光の竜宮城



写真は昨年のタージマハル

日時：2月2日(月)～3月2日(月)17時～22時  
 場所：赤れんがパーク南側芝生広場  
 ▶詳しくは、舞鶴赤れんがアート実行委員会の松井さん(☎62・6940)へ。



## 募集

### 陸海・空自衛官候補生(男子)

時 試験は1月31日(土)

※多数の場合は別日になる場合あり

場 海上自衛隊舞鶴地方総監部(陸・空も同じ)

対 18歳～27歳未満(3月高校卒業見込みを含む)

他 平成28年春の募集案内の相談も受け付け中

申 電話で自衛隊舞鶴地域事務所(☎63・3272)へ。

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

傍聴

その他



## 市営住宅入居者

募集は大迫、森日の出、寿山（各1戸）、市場、荒田、長浜（各2戸）、加津良（4戸）。入居予定は4月。

申し込み資格は現在住宅に困っている市内在住が在勤市の定める基準以下の収入、本人を含め2人以上の親族（婚姻と同様の関係にある人を含む）が同時に同居できる（市場1戸、大迫は単身も可）。市税を滞納していない、本人と同居人が暴力団員でない、連帯保証人が1人必要。案内書を1月13日（火）から建築住宅課と西支所庶務係で配布

① 1月19日（月）～23日（金）に建築住宅課へ。  
（☎66・1050）へ。

## ふるさと加佐ロードレース

③ 3月15日（日）9時30分から大庄屋上野家集合（小学生・中学生・一般の部で各3キロと5キロ）（5キロは中学生以上）  
④ 3月12日（日）9時30分から大庄屋上野家集合（小学生・中学生・一般の部で各3キロと5キロ）（5キロは中学生以上）  
⑤ 3月12日（日）9時30分から大庄屋上野家集合（小学生・中学生・一般の部で各3キロと5キロ）（5キロは中学生以上）  
⑥ 3月12日（日）9時30分から大庄屋上野家集合（小学生・中学生・一般の部で各3キロと5キロ）（5キロは中学生以上）

⑦ 3月12日（日）9時30分から大庄屋上野家集合（小学生・中学生・一般の部で各3キロと5キロ）（5キロは中学生以上）  
⑧ 3月12日（日）9時30分から大庄屋上野家集合（小学生・中学生・一般の部で各3キロと5キロ）（5キロは中学生以上）  
⑨ 3月12日（日）9時30分から大庄屋上野家集合（小学生・中学生・一般の部で各3キロと5キロ）（5キロは中学生以上）  
⑩ 3月12日（日）9時30分から大庄屋上野家集合（小学生・中学生・一般の部で各3キロと5キロ）（5キロは中学生以上）



## 初開催 ～栽培の歴史や特徴、食品機能性のお話～ 京の伝統野菜「佐波賀だいこん」を深く知るセミナー

試食会あり

【講師】  
◆京都府立大大学院 中村考志 教授  
◆京都府農林水産技術センター 城田浩治 主任研究員 ほか

参加者で飲食店関係者に試作用佐波賀だいこんを提供予定

【日時】2月7日（土）13時30分～15時30分

【場所】商工観光センター 【定員】50人程度

【申し込み方法】

電話で農林課（☎66・1023）へ。

## 杉山市民農園の利用者

内1区画5×10平方メートルの不整形地  
① 先着5区画  
② 年間1,000円

他野生動物が出没するため柵やネットなどの被害防止策が必要  
③ 2月28日（土）までに電話で杉山市民農園担当の松岡さん（☎080・8514・2766）へ。



## 親子リズムあそび

④ 1月21日（水）10時～11時

⑤ 地域子育て支援センターさるなあと  
⑥ 子育て中の親子  
⑦ 先着25組  
⑧ 200円

⑨ 1月5日（月）から電話で同センター  
（☎76・8333）へ。

## かみであそぼう

⑩ 1月25日（日）10時30分～14時30分

⑪ おもちゃ図書館（西乳児保育所内）  
⑫ 同館（☎76・0573）

## mamaの陶芸教室

⑬ 2月21日（土）13時30分～16時

⑭ 西公民館  
⑮ 講 陶芸家の服部克哉さん

⑯ 対 子育て中の母親 ⑰ 先着20人  
⑱ 料 1,000円（他託児あり）

⑲ ① 電話で同館（☎75・6501）へ。

## 「質の高い教育・保育の提供と家庭での関わり」 ～子どもたちがより健やかに育つために～



乳幼児期は生涯にわたる人格形成の基礎が培われる重要な時期です。子どもたちが、成人して社会で活躍する頃には、社会や職業のあり方そのものが大きく変化する可能性があります。そのような時代を乗り越えるには、高い志や意欲を持った自立した人間として、やさしく豊かな心を持って、未来を切り開いていく力が必要となつてきます。このような力をつけるためには、家庭や地域社会、幼稚園・保育所が連携し、三位一体で子どもたちの健やかな発達を促す子育て環境づくりに努めることが必要です。

そのためにも家庭では、

- ① 早寝早起き朝ごはんの習慣づけ
- ② 子どもとの会話
- ③ 元氣なあいさつ、感謝のことはなど、社会生活をしていく上で大切な「人としての基礎基本」を育てることが大切です。

《教育委員会》

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

傍聴

その他





## 相談

### 人権相談

- ◆人権なんでもお気軽相談  
毎週月曜日（休日の場合は翌日）  
9時～12時 法務局舞鶴支局  
内 面接相談（個室）・電話相談
- ◆特設人権相談所  
時・場 ◆第2木曜日：城南会館  
◆第3木曜日：南公民館、いずれも  
9時～12時 内 面接相談（個室）  
〈共通〉
- ◆内 人権擁護委員が応じる  
法務局舞鶴支局（☎76・0858）

### 就業支援センター（☎63・0810）

- ◆就職・生活個別相談  
時 1月7日～28日の水曜日、10時～  
16時 内 就職や生活に関する相談
- ◆求職者定 先着各5人  
他 1人50分、14日のみ福来コミュニ  
ティセンターで実施
- ◆看護職就業相談会  
時 1月8日（水）13時30分～16時
- ◆内 復職や転職の相談など
- ◆対 保健師、助産師、看護師、准看護  
師の資格がある人 他 1人30分
- ◆若者サポートステーション出張相談  
時 1月15日（水）10時～16時
- ◆内 進路・就職・転職に関する「若者  
の悩み相談」
- ◆対 15～おおむね40歳とその家族  
定 先着5人 他 1人50分

### 福祉のお仕事相談会

- 時 1月16日（金）10時～16時
- ◆内 介護など福祉の仕事に興味のある人  
定 先着5人 他 1人50分

### マザーズジョブカフェ巡回相談

- 時 1月26日（月）10時～16時
- ◆内 子育て中の親・ひとり親の就職支援  
他 1人50分

### 市民無料相談

- ◆（市民相談課、☎66・1006）  
最新情報をホームページに掲載

### 司法書士法律相談

- 時 1月8日（水）13時30分～16時30分
- ◆場 市役所本館  
◆内 登記や相続、多重債務など

### 巡回市民・行政相談

- 時 1月13日（火）13時30分～15時30分
- ◆場 中総合会館 内 個人間や家庭内、消  
費生活に関することなど

### 市民法律相談

- 時 1月16日（金）13時から 場 市役所本館
- ◆内 弁護士が応じる  
定 11人（多数の場合抽選）

### 公証相談

- 時 1月20日（火）13時30分～15時30分
- ◆場 市役所本館 内 遺言書や契約書など  
公正証書の作成

### 土地家屋調査士相談

- 時 1月20日（火）13時30分～15時30分
- ◆場 市役所本館 内 土地の分筆や合筆、  
境界問題、家屋の新・増築、滅失など

### 行政書士相談

- 時 1月28日（水）10時～13時
- ◆場 市役所本館  
◆内 官公署への提出書類や遺言書・遺  
産分割協議書など

### フレアス舞鶴の無料女性相談

- ◆電話相談  
時 1月8日～22日の木曜日、10時～  
16時 内 人間関係や子育て、家庭内での  
暴力、介護の悩みなどに関する相  
談。専用電話（65・0056）へ。
- ◆心とからだの相談  
時 1月27日（火）13時～15時
- ◆内 助産師が応じる
- ◆定 先着2人 他 託児あり（予約が必要）
- ◆申 前日までに電話で同室へ。

### 面接相談

- 時 2月4日（水）11時～14時10分
- ◆内 人間関係や子育て、家庭内での暴力  
などの相談に女性問題カウンセラーが  
応じる 定 先着3人
- ◆他 託児あり（予約が必要）
- ◆申 前日までに電話で同室へ。

### 療育相談

- ◆対 市内在住か在勤の女性  
時 1月13日（火）と26日（月）13時30分～15  
時30分
- ◆場 地域生活支援センターみずなぎ
- ◆対 市内在住の障害児・者とその家族
- ◆申 電話かファクスで同センター（☎  
64・3766、FAX 64・3658）へ。

## お店や会社をPR 広報まいつるへの広告を募集中

発行部数	41,500部
画像のサイズ	1枠 縦60ピクセル×横90ピクセル 2枠 縦60ピクセル×横180ピクセル
形式【容量】	AI、EPS、JPEG、BMP 【500キロバイト以下（2枠は1メガバイト）】
掲載料（月額）	◆1枠…12,500円 ◆2枠…25,000円

▶詳しくは、広報広聴課（☎66・1041）へ。

## バナー広告を募集

舞鶴市のホームページにお店や会社  
の広告を掲載しませんか。

先着5件。掲載料（月額）5,000円。広告のサイズは縦50ピクセル×横160ピクセルで8キロバイト以下。

▶詳しくは、広報広聴課（☎66・1041）へ。



# 市の人口と世帯数

◆人口 85,271人 (-45人) ◆男 42,736人 (-31人) ◆女 42,535人 (-14人)  
 ◆世帯 35,310世帯 (-27世帯)  
 ※平成26年12月1日現在の推計人口。( )内は前月比。

## 高齢者・障害者権利擁護相談

時 1月14日(水)13時から  
 場 市役所別館  
 内 財産管理や遺産相続、遺言など  
 対 高齢者や障害者とその家族  
 先着3人  
 申 1月9日(金)までに電話で高齢者支援課(☎66・1018)へ。

## 府民無料法律相談

時 1月19日(月)13時30分から  
 場 中丹広域振興局  
 内 弁護士が応じる  
 先着10人  
 申 1月16日(金)9時から電話で同振興局(☎62・2500)へ。

## 聞こえの相談会

時 1月22日(木)13時~16時  
 場 聴言センター  
 内 聴力測定と補聴器の相談に言語聴覚士が応じる  
 対 市内在住の難聴者  
 先着5人  
 申 1月5日(月)~19日(月)までに電話かファクス、はがき(〒625・0083市内字余部上2-9)で聴言センター(☎64・3911、FAX64・3912)へ。

## 巡回更生相談

時 2月3日(火)13時~14時30分  
 場 身障センター  
 内 整形外科と補装具の相談  
 他 印鑑と身体障害者手帳(持っている人のみ)を持参  
 申 前日までに電話かファクスで障害福祉課(☎66・1033、FAX62・7957)へ。



## 傍聴

### 入札監視委員会

時 1月9日(金)13時30分から  
 場 市役所本館  
 内 入札や契約手続きの運用状況など  
 問 管財契約課(☎66・1045)

### 都市計画見直し基本方針検討会

時 1月14日(水)15時30分から  
 場 市役所別館  
 問 都市計画課(☎66・1048)

### 定例教育委員会

時 1月29日(木)14時から  
 場 市役所別館  
 問 教育総務課(☎66・1070)



## その他

### 産業別最低賃金の改正

府内労働者(パート、アルバイトを含む)の産業別の最低賃金が12月から改正されました。金額は時間額。  
**12月19日発効**  
 ◆金属製品製造業(854円)  
 ◆電気機械器具製造業(853円)  
 ◆輸送用機械器具製造業(860円)  
**12月28日発効**  
 ◆各種商品小売業(803円)  
 ◆自動車(新車)小売業(790円)  
 問 京都労働局(☎075・241・3215)

## 文化財防火運動

1月26日(月)の「文化財防火デー」を中心として「火災からみんなで守ろう文化財」を統一標語に防災運動を実施します。火災などの災害から文化財を守り国民的財産として永久に保存しましょう。  
 問 消防本部(☎66・0119)

### 1月18日は何の日?

海上における緊急通報用の電話番号「118番」の一層の周知を図るため、平成23年から1月18日を「118番の日」に制定しています。警察の110番、消防の119番と同じように、海で起きた事件・事故の場合は「118番」へ通報してください。  
 「海のもしもは118番」と覚えておきましょう。  
 問 第八管区海上保安本部(☎76・4100)へ。

## 重複地番を解消

土地の重複地番解消のため、市内の19地区の「山地(山林・原野などの山間地)」の地番を1月中に変更。作業完了後、土地所有者に通知書を送付します。  
 対 大波上、大波下、朝来中、吉野、白屋、登尾、杉山、笹部、長内、岡安、泉源寺、田中、安岡、小倉、鹿原、吉坂、松尾、上福井、下福井地区  
 他 地番変更後の手続きは不要  
 問 法務局舞鶴支局(☎76・0858)

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

傍聴

その他

お探しします。  
**舞鶴での新しいお部屋。**

不動産・売買・仲介・賃貸・管理  
**アイシクス不動産(有)**  
 京都府知事(2)第12194号(公社)京都府宅地建物取引業協会会員  
 京都府舞鶴市字浜767番地3 TEL0773-62-0505

**相続・遺言のことなら**

不動産の相続登記、相続の具体的な手続きの進め方、相続放棄の仕方、遺言書の書き方など、相続・遺言のことでお困りの方はお気軽にご相談下さい。

取扱業務  
 売買、贈与などによる不動産登記手続  
 会社設立、役員変更等商業登記手続  
 任意整理、破産、民事再生等債務整理業務  
 相続・遺言 成年後見業務 各種法律相談

**ひえだ司法書士事務所**  
 司法書士 稗田 一義 (京都司法書士会所属)  
 ☎0773-75-3011 京都府舞鶴市字円満寺142番地2



新たな生活困窮者自立支援制度

せいかつしえんそうだんまどぐち

# 生活支援相談窓口 を開設します

平成 27 年 1 月 5 日  
オープン!

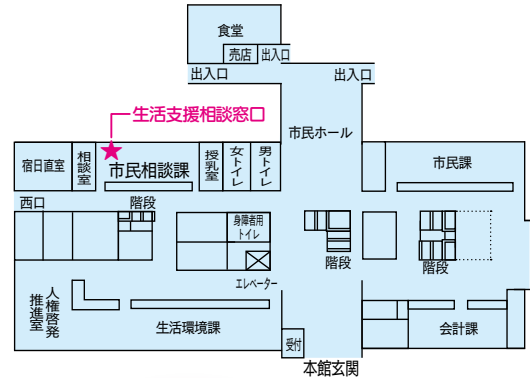
生活の悩みや経済的な困りごとを抱えておられる方… 困っているが、どこに相談すればよいか分からない方…  
ひとりで悩まず、まずは生活支援相談窓口にご相談ください。  
相談支援員が個々の状況に合わせて、一緒に考えながら解決に向けてサポートしていきます。  
なお、秘密・個人情報厳守しますので、安心してご利用ください。

**開設日時** 月～金曜 9時～17時  
※土・日、祝日、年末年始は休み

**場所** 市役所 本館1階「生活支援相談窓口」

**電話**  **0120-294-366**

福祉援護課 ☎ 66-1010 FAX 62-7957



仕事をしたいけど見つからない…

借金などが原因で経済的に苦しい…

子どもが自宅に引きこもっていて、  
将来が不安…

福祉の制度や手当  
のを知りたい



一緒に考えます!



ご相談ください!!

この相談窓口は、平成 27 年 4 月に施行される「生活困窮者自立支援法」に基づく生活困窮者自立支援制度のモデル事業として開設します。

社会情勢の変化に伴い、誰もが生活困窮に陥るリスクが高まっていることから、さまざまな課題を抱える市民の相談に早期かつ包括的に応じることのできる総合相談窓口を新たに設置するものです。

従来からの市民の相談窓口である市民相談課（消費生活センター）に併設することにより、福祉や生活の相談、消費契約や多重債務に関する相談も含めたさまざまな悩みや困りごとに、ワンストップで対応できる相談支援体制を構築します。

## まいづる花図鑑 101

【ソシンロウバイ】 (ロウバイ科) 見ごろ(花期) 1～2月頃



中国原産の落葉低木。観賞用として庭などに植えられる。高さ2～4m、根元から枝分かれし、株立ち状になる。葉は対生し、やや薄めで、表面にはまばらに毛が生えざらつく。長さは7～15cmの長楕円形で先は尖る。冬、葉が出る前に、枝の節に径2cm程の芳香のある黄色の花を下向きに付ける。

名前の由来は、漢名の「蠟梅」の音読みや、梅と同じ頃に咲き花の色が蜜蝋みつろうに似ていることからなどの説がある。

【協力】

瓜生勝朗 市文化財保護委員（植物分野）

